

令和4年度 第5次総合計画施策評価シート【年度末用】

担当部署	介護健康課		
------	-------	--	--

基本目標	1 みんなで“支えあう”～ほっこり暮らせるまちづくり～
施策	3 高齢者福祉

事業の内容		具体的な事業結果	事業の実効性※1	事業の達成度※2
1	在宅福祉サービス	寝具乾燥事業、配食サービス事業及びタクシー料金助成事業等を実施するとともに、一人暮らし支援のための緊急通報システムを設置し、ねたきり老人等介護手当支給を行った。	A	A
2	施設福祉サービス	扶桑町サングリーンハウス及び高雄シルバーハウスの施設の指定管理により施設の適切な管理委託と高齢者の就労の場又は集いの場として福祉サービスの提供を行うことができた。また、扶桑町サングリーンハウス(扶桑町シルバー人材センター)のハウス水耕栽培施設廃止後の跡地について用地の購入、返却について地主と交渉継続中。扶桑町いこいの家を令和4年度から町で管理することとなり、高齢者に限らず、町民どなたでも利用ができるようにした。	B	C
3	相談・支援	地域包括支援センター業務を扶桑町社会福祉協議会に委託し、高齢者の相談・支援業務を実施した。また、地域包括支援センターに認知症サポート医等からなる認知症初期集中支援チームを中心に、初期段階における集中的な支援を実施した。	A	A
4	社会参加・生きがいづくり	高齢者の就業機会を提供し、豊富な経験や知識などを生かした社会参加を促進した。利用者が減少していた公共宅老を閉鎖し地域宅老支援にシフトする道筋を立てた。	A	B
5				
6				

めざそう値・指標名	指標の定義	基準値(H28)	実績値				
		目標値(R04)	H30年度	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度
1 認知症サポーター養成講座受講者数	認知症サポーター養成講座の受講者数 (人)	2,254	3,065	3,260	3,351	3,522	3,739
		4,354	×	×	×	×	×
2 地区宅老(地区サロン)事業実施箇所数	地区宅老(地区サロン)事業を実施している数 (か所)	16	20	20	19	20	22
		21	×	×	×	×	○
3							
4							

評価を踏まえた来年度以降の課題
<ul style="list-style-type: none"> 水耕栽培廃止後のハウス水耕栽培施設跡地について、購入か返却か結論を出す。 公共宅老事業を閉鎖した後の地区宅老への支援について、理学療法士派遣等を通してスムーズに事業展開の変更を行う。

評価を踏まえた来年度以降の改善策
<ul style="list-style-type: none"> 水耕栽培廃止後のハウス水耕栽培施設跡地について、は税控除ができるか早期に確認し、地主に条件を提示し結論を出す。 公共宅老事業閉鎖後の地区宅老事業への支援について、理学療法士派遣等を含め扶桑町社会福祉協議会と協議し実施する。

※1 事業の実効性
A・・・適切(100%) B・・・おおむね適切(60%)
C・・・やや不適切(30%) D・・・要改善(0%)

※2 事業の達成度
A・・・達成(100%) B・・・おおむね達成(60%)
C・・・一部達成(30%) D・・・未達成(10%)